

会 議 録

会議名 (審議会等名)		大野南地区まちづくり会議(第5回全体会)				
事務局 (担当課)		大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217(直通)				
開催日時		令和元年10月3日(木) 午後2時~午後3時15分				
開催場所		南区合同庁舎 3階 講堂				
出席者	委員	16人(別紙のとおり)				
	その他	0人(別紙のとおり)				
	事務局	4人				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合、その理由						
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (2) 地域活性化事業交付金申請に対する意見について (3) 大野南地区まちづくりを考える懇談会のテーマの検討について (4) 大野南地区まちづくりを考える懇談会の進行及び役割分担について (5) その他 ・大野南地区まちづくりを考える懇談会への出席依頼について				

経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

・医療法人社団仁恵会黒河内病院より

○9月28日に開催された相模大野ふるさとまつりに参加し、816の方が来てくれた。去年は588人だったので、昨年より盛況だった。

・相模大野南新町商店街振興組合より

○10月6日にさんま祭りを開催する。400匹を無料で配る他、有料で400匹を販売する予定。有料にした400匹の売り上げの一部を台風の被害にあった千葉県に寄付する予定。またカイマナファミリーというバンドが演奏をする予定。

・相模原市立大野南公民館より

○相模大野の変動について、文化講座を実施する。11月10日から全3回行う予定。

・大野南地区自治会連合会より

○10月6日に谷口第3町内会でバーベキュー大会を行う。

○11月3日に谷口自治会の防災訓練を実施する。

○10月13日に中和田地区の運動会を開催する。

・事務局より

相模女子大学で、11月3日と11月4日に学園祭が開催される。

(2) 地域活性化事業交付金申請に対する意見について

資料に基づき、事務局と渋谷委員から説明を行った。

《主な意見・質疑等》

・大野南地区子育てマップ製作事業について

○インターネットを使う人も増えている中で、紙の地図を作る必要があるのか。

○病院などはインターネットですぐに検索できるが、公園の場所は紙の地図で確認できると便利である。

○次回以降は、地域活性化事業交付金が満額支給されないのので、今後については予算や内容についてよく検討してほしい。

・地域防災事業について

○どれくらいの自治会から希望があったのか。

○7自治会から希望があった。

結果

両事業とも、原案のとおり承認された。

(3) 大野南地区まちづくりを考える懇談会のテーマの検討について

資料に基づき事務局から説明を行った。

《主な意見・質疑等》

○伊勢丹相模原店跡地だけではなく、市営駐車場も含めた開発が必要では。

○迂回路は昼間でも人通りが少なく、薄暗かった。

○グリーンホールで大きなイベントを開催する際に、旧伊勢丹相模原店の壁に宣伝広告などを掲示できないのか。

○伊勢丹相模原店跡地については、今後も変化が起こる可能性があるので、懇談会のテーマは大まかなものにして、当日、各委員が質問するようにしては。

結果

テーマについてはこのままにして、細かい点については、各委員が当日に質問することとする。

(4) 大野南地区まちづくりを考える懇談会の進行及び役割分担について

資料に基づき事務局から説明を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

結果

司会 速水副会長

懇談進行 大木会長

テーマ説明者 大木会長

(5) その他

○相模大野駅の跨線橋の電灯が半分以上消えている。数年前に南土木事務所に対応を依頼したが、まだ消えたままである。

こちらからも再度、南土木事務所に対応を依頼する。

大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

(出席者16名 欠席者9名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2		副会長	古木 幸一	出席
3		副会長	渋谷 典彦	出席
4		副会長	瀬戸 量平	出席
5		前会長	有泉 健一	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	副会長	平 登志恵	出席
9	相模大野北口商店会	会長	斎藤 誠	欠席
10	相模大野銀座商店街振興組合	副理事長	岩間みのる	欠席
11	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
12	ポーノ会	役員	田中 修	欠席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	事務局長	後藤 一郎	出席
14	相模原市立鶴の台小学校PTA	会長	山本 欽章	欠席
15	相模原市立鹿島台小学校PTA	会長	中山 有理	欠席
16	相模原市立新町中学校PTA	会長	池永千寿子	出席
17	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	欠席
18	大野南地区老人クラブ連合会	副会長	畠山 秀美	欠席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	今井 英子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	欠席
24	公募		宗形 貴介	出席
25	公募		吉田 涼夏	欠席

大野南地区まちづくり会議 第5回全体会 次第

日 時 令和元年10月3日(木)

午後2時から

場 所 南区合同庁舎 3階 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

(2) 地域活性化事業交付金申請に対する意見について.....資料1

(3) 大野南地区まちづくりを考える懇談会のテーマの検討について.....資料2

(4) 大野南地区まちづくりを考える懇談会の進行及び役割分担について.....資料3

(5) その他

・大野南地区まちづくりを考える懇談会への出席依頼について

今後のまちづくり会議等の開催予定

大野南地区まちづくりを考える懇談会「地域の未来を語ろう with 市長」

11月8日(金)午後7時 南区合同庁舎 3階 講堂

第6回全体会：12月17日(火)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

第7回全体会： 2月25日(火)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

地域活性化事業交付金申請に対する意見について

3 1 - 4

事業名	大野南地区子育てマップ製作事業（通算3年目）	
団体名 構成員数	大野南地区子育てマップ委員会	20名
事業目的	子育てマップの製作・配布を通し、大野南地区在住の子育て世代への情報を発信し、子育ての不安解消に役立てる。	
事業内容	<p>大野南地区子育てマップの増刷・配布 公園・保育園・幼稚園・医療機関・子どもセンター等の施設情報を収集・更新し、地図上にわかりやすく表示する。 子育てマップ 5,000部を増刷し、子育て関連施設・機関等で配布する。</p>	
事業費 交付金申請額	<p>事業費：260,000円（交付金申請額：260,000円） 主な経費内訳 デザイン料 10,000円 印刷・製本費 210,000円 事務消耗品 30,000円 調査費 10,000円</p>	
過年度事業実施 事業費 交付金交付状況 事業効果		
特記事項		

地域活性化事業交付金申請に対する意見について

3 1 - 5

事業名	地域防災事業（2年目）	
団体名 構成員数	谷口防災委員会	11名
事業目的	大地震発生後、安全確認ができた家に黄色い小旗を掲示することで、安否確認を容易にし、自助共助を行いやすくする。	
事業内容	昨年度、災害時の安否確認の手段として、谷口自治会で自治会に加入している各世帯に黄色い小旗を配布したが、大野南地区内の他自治会でも導入を希望しているため、希望する自治会に黄色い小旗を配布するもの。	
事業費 交付金申請額	事業費：1,085,810円（交付金申請額：1,042,470円） 主な経費内訳 印刷費 1,085,810円（小旗8,100枚）	
過年度事業実施 事業費 交付金交付状況 事業効果	裏面のとおり	
特記事項		

平成30年度大野南地区地域活性化事業交付金 交付決定事業の概要と評価

申請事業名	地域防災事業（1年目）
申請団体	谷口防災委員会
事業目的	大地震発生後、安全確認ができた家に黄色い小旗を掲示することで、安否確認を容易にし、自助共助を行いやすくする。
交付決定日	平成31年2月26日
交付決定額 （事業費）	500,000円（決算1,177,200円）
団体実績報告	<p>事業実績 3月11日に黄色い小旗を購入し、各町内会長から各世帯に事業内容の説明と配布をしてもらった。</p> <p>自己評価 今回、黄色い小旗を導入したことで、大規模地震発生直後の自助、共助がおこないやすくなった。 今後も黄色い小旗を活用し、防災力の向上に努めていきたい。</p>
市評価	<p>黄色い小旗を活用することで、大規模地震発生直後の安否確認が容易になる統一的な手段が確保できた。 今後は他の地域でも導入されることが望まれる。</p>
備考	

(案)

大野南地区まちづくりを考える懇談会

「地域の未来を語ろう with 市長」テーマ

地区のまちづくりに関して、地区でテーマを選定する(原則一つ)。

現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。

今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

テーマの概要・内容

概 要	相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて
内 容	<p>当大野南地区の相模大野駅周辺は、「風格のあるまちづくり」をキーワードに商業施設や高層住宅、文教施設などの多様な機能を集積し、市の南の玄関口にふさわしいまちづくりを進めている。</p> <p>平成30年度のまちづくり懇談会では、当時の副市長から「相模大野の商業地づくりあるいはまちづくりをやっていく中で三核構造は維持する。」、「商業の核、歩行者動線の確保をしっかりとやっていきたいので市を信じていただきたい。」との力強い御決意を聞かせていただいた。</p> <p>本年9月末をもって伊勢丹相模原店は閉店し、三核構造の一角が弱まってしまったが、今後も中心市街地としての都市機能を維持していかなければならない。</p> <p>このようなことから当地区では、相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて懇談したい。</p>

上記テーマに関する地区の取組状況等

取組状況	<p>昨年度作成した「次期総合計画・都市計画マスタープラン 大野南地区まちづくり会議報告書(平成30年9月)」で示した主な課題は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コリドー街は、路面を歩きやすい舗装に整備する、通路に屋根を設置する等、より回遊性を高めるためのリニューアルが必要と考える。 ・相模大野中央公園は、街のにぎわいづくりの核としての役割が求められており、よりにぎわいをつくる取り組みを進めるとともに相模大野駅から人が流れる仕組が必要と考える。 ・相模大野駅から相模女子大グリーンホール及び相模大野中央公園までの歩行者動線の確保は絶対であり、そのためには市にも覚悟を決めてもらいたいと考える。
------	--

懇談時メモ

項 目	地域でできること、市がやるべきこと、協働でできること

令和元年度 まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろう with 市長」全体の進行

(司会進行：まちづくり会議副代表等)

開会

- 1 懇談会開会の宣言(まちづくり会議副代表等)
- 2 出席者の紹介
- 3 まちづくり会議代表あいさつ
- 4 市長あいさつ

懇談開始

懇談の視点：「地域でできること」、「市がやるべきこと」、「協働でできること」とは何かという視点から「対話」による懇談を進める

- 5 テーマの概要及び地域での取組状況等の説明
(まちづくり会議から、パワーポイント、資料等を用いての説明も可)：5分程度
- 6 テーマに関連する区や市の取組み等について説明
(区長・局長・部長)：5分程度
- 7 テーマについて懇談：40分程度

・ひととおり懇談が終わったら、進行役のまちづくり会議代表より、地区でできること、市がやるべきこと、協働の視点など、まとめを含めあいさつを行う。

(全体の感想、今後の地域の取組の方向など、懇談会のまとめを行う。)

懇談終了

- 8 市長感想(全体の感想、地域への支援、今後の市の取組みの方向など)
- 9 懇談会閉会の宣言(まちづくり会議副代表等)

(案)

令和元年度 大野南地区まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろう with 市長」次第

と き 令和元年11月8日(金)
午後7時から
ところ 南区合同庁舎3階 講堂
司 会 速水副会長

1 開 会

2 出席者紹介

3 大野南地区まちづくり会議会長あいさつ・・・・・・・・・・大木会長

4 市長あいさつ

5 懇 談【懇談進行/大木会長】

テーマ 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて
(概要及び地域の取組状況等の説明：大木会長)

6 閉 会